

小樽商科大学海外研究者招へい支援事業

OUC Semantics Research

Group #1

小樽商科大学登録研究会:

[http://www.res.otaru-](http://www.res.otaru-uc.ac.jp/~nishiguchi/OUCSemGroup.html)

[uc.ac.jp/~nishiguchi/OUCSemGroup.html](http://www.res.otaru-uc.ac.jp/~nishiguchi/OUCSemGroup.html)

contact:

西口 純代 言語センター准教授

[nishiguchi@res.otaru-uc.ac.jp](mailto:nishiguchi@res.otaru-uc.ac.jp)



参加無料

予約不要

# 荻原 俊幸 教授 講演会

## Professor Toshiyuki Ogihara

### University of Washington

# 「日本語接続詞の「とき」」

## 2023年8月2日（水） 16:30-18:00

### 小樽商科大学札幌サテライト大講義室

Join Zoom Meeting

<https://us06web.zoom.us/j/86120232772?pwd=dVJiSDJ6TEg1dlZ4dC9YV1h5em5Xdz09>

Meeting ID: 861 2023 2772

Passcode: 389109

abstract:

日本語の時間の副詞節を作る接続詞の「とき」は「まえ」や「あと」とともに研究がさかんだが、「まえ」や「あと」とは違った統語的、及び意味的な特徴を持つ。今回の講演では、まず「とき」節は、Geis ambiguity (Geisによる曖昧性の主張) (Kusumoto 1999, 2017) を持ち、名詞の関係節に似ているという点で、「まえ」や「あと」とは異なり、これにより、相対的なテンスの解釈だけでなく、絶対的なテンスの解釈も可能になるという主張を述べ、これに基づき、一見、理論的な説明が難しいように思える「とき」節の意味をどのように整合的に説明するかを述べる。

小樽商科大学  
札幌サテライト  
〒060-0005 札幌市中央  
区北5条西5丁目7番地  
sapporo55ビル3階

